



4/9日
県議選

「新しい戦前」にしないため、岸田政権ストップの選択です

平和とくらしの願い、必ず県政に届けます

日本共産党

熊谷みか

くまがい美香

やめさせよう

大軍拡・増税
平和と安全の外交こそ急務

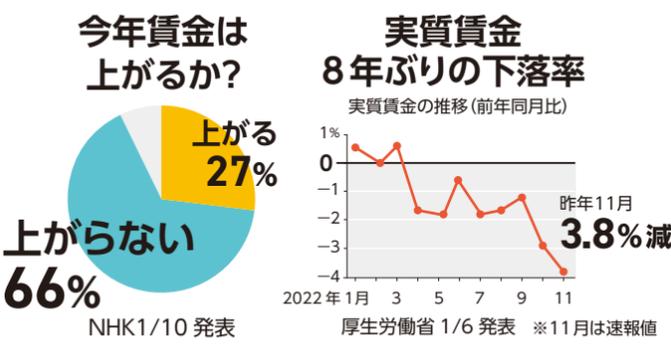
岸田政権は、安全保障政策の基本「専守防衛」を投げ捨て、アメリカと一緒に敵基地攻撃をすすめる大軍拡の方針を閣議決定。国会や国民に説明することなく軍事費の増、財源としての大増税を決めています。いま必要なのは、軍事対軍事の悪循環を断ち切り、憲法9条を生かした外交戦略を進めることではないでしょうか。

広がる「戦争反対」の声
タモリさんの「新しい戦前」発言や吉永小百合さんの元旦インタビューが話題になり、自民党重鎮の河野洋平元総裁や古賀誠元幹事長、山崎拓元幹事長なども「専守防衛」を大転換する岸田政権に厳しい批判の声をあげています。

「ジェンダー平等を平和構築の中核に」
(国連事務次長・中満泉さん)
20.11.27 産経新聞
戦争こそは最悪の女性への暴力であり、ジェンダー平等への逆行です。

給料アップは政治の責任
（中小企業支援を一体で）
消費税は下げられます
なにより優先、みんなの生活

自民・公明政権のもと日本は30年も賃金が上がらない国になってしまいました。コロナ禍と物価高騰でさらに生活はひっ迫、実質賃金は下がっています。世界90を超える国がコロナ対策で消費税（付加価値税）の税率を上げています。「軍拡より、賃上げ。暮らし優先を」この声を広げましょう。



長野県政と県議会の現状は (共産党は野党として対決しています)

- 知事は消費税増税を容認 県議会は10%増税反対の意見書を否決 (2019年2月県議会)
- 国保料軽減を求める意見書を否決 (2019年6月県議会)
- 減反による水田活用の交付金存続の意見書を否決 (2022年2月県議会)
- 統一協会と接点もち、政務活動費で行事に参加
これまで20人の県議員が接点を持ち、11人は政務活動費を使っていたと報道されています。
※自民18人(除名・元職含む)、県公明2人、他に自民予定候補1人

平和とくらしの声を直接届けます。国にも県にもハッキリものをいいます。

72年ぶりの女性の代表で、飯田・下伊那の声を県政に

※1951年(昭和26年)の県議選で喬木村の丸山菊江さん(無所属)が当選、下伊那地方で初めての女性県議でした。

熊谷みか

党飯田下伊那地区ジェンダー平等委員会責任者

●1966年伊那市生まれ●伊那北高校・東京エートル専門学校卒業、伊那市有線放送アナウンサー●共産党上伊那地区で地区副委員長など歴任●2019年再婚を機に阿南町に移住、飯田市内の病院で医療事務●現在、共産党飯田下伊那地区役員●特技・書道3段、英検2級。家族・夫(幸二)はやしの杜(勤務)、猫2匹

民主長野 2023年2月・3月号外
日本共産党長野県委員会
長野市若里 1-12-7
TEL.026-226-8376
日本共産党の見解を紹介します

子育て 介護 働き方

女性が輝く 長野県へ



署名とアンケートのご協力
ありがとうございます。



みなさんといっしょに

熊谷みか は、子育て支援と給料アップで 女性・若者が希望の持てる **飯田・下伊那** をめざします

日本共産党

共産党
県議団の
仕事ぶり

- 子ども医療費は窓口無料が実現。多くの市町村で18歳までに拡大。(一部中学卒業まで)
- すべての学校にエアコン設置。
- 住宅用太陽光発電に補助。
- コロナ感染対策 検査と補償を繰り返し提案、実現。
- 被災者生活支援制度で半壊、中規模半壊にも支援。
- 精神障がい者の医療費助成の拡大。

願い実現の大きな力になります

- コロナ第8波の対策を緊急に、検査と補償の抜本的強化を、子育て世帯の感染対策支援
- 保健所機能を充実、医療機関への支援 医師、看護師、介護士の不足解消
- ジェンダー平等、男女の賃金格差是正、中小企業・業者支援で最賃 1,500 円に
- 子どもの安全のため、保育士の増員と待遇改善
- 国保税と介護保険料の引き下げ
- 気候危機打開、再生エネルギーへの転換
- 農業の価格保障、所得補償の充実 肥料と飼料・燃料・電気代高騰への補助の拡充
地産地消の促進と食料自給率の向上

行政のチェック役として

- 飯田創造館は存続を求めます。
- リニア工事問題への対応は住民の立場で。
- 統一協会と政治の癒着は許せません。

リニア工事による立ち退きや残土の埋め立て、ダンプ公害など大変な問題があります。地元の県議さんには困っている住民の立場に立ってほしい。

大坪 勇 飯田市上郷

政治を動かす力が大きくなります

日本共産党は、飯田・下伊那地域 14 名の市町村議員が力をあわせて活動しています。
また、市民と野党の共闘を誠実に追求しています。



子育て支援 最優先の長野県に

- 1 県の支援で学校給食費は無料に
安心安全の地元食材活用でおいしい給食を
- 2 子どもの国保税(税)は無料に
国保税の均等割りは、18歳まで無料にします。
- 3 高校・大学などの給付型奨学金の抜本的拡充

財源はあります。

長野県の年間予算は**1兆円余**。自由に使える基金はコロナ禍のもとでも増え続け**640億円**です。

財政調整基金402億円、減債基金238億円：R3年

みかさんは
こんな人

●熊谷みかさん がんばれ!

みかさんは共産党上伊那地区の副委員長として私たちの議員活動を支えてくれました。今度は長野県と飯田下伊那の人たちのために力を尽くしてくれると確信します。

小林伸陽 元県会議員(上伊那選出)

●いつも明るく一生懸命

「みかサポ」は、みかさんサポーターの集まり。みかさんは若い人たちの声にも正面から向き合い、一緒に考えてくれる人です。いつも明るく接してもらい、元気をいただいています。

篠田祥子「みかサポ」

●同僚として応援します

とても真面目で誠実、丁寧な仕事をされる方。穏やかな笑顔の中に熱い思いを秘めていたとは。私達医療人や患者様の思いと一緒に県政に届けてくれると思います。

内藤悦子

一緒に働いていた職場の看護師長